



令和元年 7 月 3 0 日

釧路川の水辺をみんなで楽しもう！

～地域子ども達とともに水生生物採取による水質調査と水辺の楽校祭を開催～

釧路開発建設部では「釧路川の水生生物採取による水質調査」を行い、その後に地域の七夕にちなんだ小さなお祭り「しべちゃ水辺の楽校祭」を、標茶町役場及び教育委員会の協力を得て開催しますので、お知らせします。（別紙参照）

水生生物採取による水質調査は、日本の主要な河川で実施している全国水生生物調査であり、水生生物の種類と数を調べることによって、川の水質状況を簡易的に把握することができます。調査は河川愛護や河川環境保全等の重要性について実感していただくことも目的としています。

「しべちゃ水辺の楽校祭」は、川に親しむ機会を創出するための小さなイベントとして開催するものであり、天の川に見立てた釧路川に願いをよせて短冊づくりなどを行い、思い出として参加者全員で記念撮影します。

記

日 時：8月1日（木）9時30分から12時00分（雨天等の場合 8月2日）

場 所：標茶町川上 しべちゃ水辺の楽校（ときわ橋下流）

参加者：標茶町内在住の小学校児童（33名）、高校生（9名）・釧路湿原川レンジャー（23名）※

※釧路湿原川レンジャー：釧路開発建設部が平成12年度から毎年募集し、地域の皆様自らが釧路湿原や釧路川流域における良好な河川環境作りに取り組むボランティア活動です。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路河川事務所

河川課長 樋本 英俊 電話：0154-21-5500
河川課 専門官（計画） 大串 正紀 電話：0154-21-5500



釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>

[別 紙]

開催日時と場所

実施日	8月1日(木)
参加者【予定人数】	標茶町内の小学生【33名】 標茶高校生徒【9名】 釧路湿原川レンジャー【23名】
開催箇所	しべちゃ水辺の楽校 (ときわ橋下流) ※標茶小学校裏の河川敷



出典: 国土地理院ホームページ

[予定] 実施スケジュール

実施内容	スケジュール
水生生物の採取による水質調査 <ul style="list-style-type: none"> ・川の状況調査【水温、川幅、流速等】 ・簡易水質調査【水素イオン濃度、溶存酸素等】 ・水生生物の採取及び観察による水質判定 ・魚類等の観察 	9:30~11:15
水辺の楽校祭 <ul style="list-style-type: none"> ・短冊づくり、標茶牛乳の試飲 ・記念撮影 ・川遊びイベント 	11:15~12:00

令和元年度「釧路川水辺の楽校祭」の実施概要

○水生生物採取による水質調査について

国土交通省と環境省では、水生生物を指標として河川の水質を総合的に評価するため、また環境問題への関心を高めるため、全国の主要な河川で昭和59年度から毎年の夏休み期間中に、小中学生や一般市民の参加を得て全国水生生物調査を実施しています。この調査は、地域の方々と連携しながら河川の水質状況を定期的に点検し、河川環境の管理に資するデータを蓄積していくと共に、地域の方々に身近な川の水質や生物の様子を自ら調査することによって、河川愛護や河川環境保全等に関する重要性を実感していただくことも目的としております。

今年度の釧路川では7月26日（金）・8月6日（火）に釧路市立景雲中学校・弟子屈町立弟子屈中学校、8月1日（木）に標茶町内在住の小学校児童・標茶町立標茶高校の生徒・*釧路湿原川レンジャーのみなさんと「水生生物採取による水質調査」を実施します。

※「釧路湿原川レンジャー」は、釧路開発建設部が毎年募集している釧路湿原や釧路川流域の良好な河川環境づくりに取り組むボランティアの方々です。

・調査内容

以下の4項目に分かれて実施しております。

① 河川状況調査

川幅、川底の状態、流速、水の濁り、臭い等を調査し、河川の状況を把握するものです。

② 簡易水質調査

簡易的なテストにより水素イオン濃度(pH)、化学的酸素要求量(COD)、アンモニウム態窒素(NH₄-N)、リン酸態リン(PO₄-P)、溶存酸素量(DO)を計測し、水生生物が生息する水質環境の状況を把握するものです。

③ 水生生物調査

川底に生息している生物を捕まえ、きれいな水にいる生物、よごれた水にいる生物を判定することによって水生生物の生息環境を確認するものです。

④ 魚類等調査

魚やエビなどを捕獲し、どのような魚などが生息しているのかを把握するものです。

○釧路川水辺の楽校祭について

地域子ども達と大人が河川愛護の重要性に実感し、河川利用を促進することを目的に、釧路川で七夕にちなんだ小さなお祭りを標茶町役場・標茶町教育委員会・釧路河川事務所が協働で開催します。このお祭りは、短冊づくりを行い、天の川に見立てた釧路川に、参加者全員で願いをよせるというものです。短冊作成後に全員で記念撮影と標茶牛乳の試飲を行い、社会実験的なイベントとしてわたあめ作り体験や水きり遊びなどを行います。

本取組は平成30年度から開始しており、昨年度に参加頂いた方々には、「川は楽しい場所だということが分かった」、「川で子ども達と接することができる貴重な機会であった」などの感想をいただいています。

水辺再発見！ ～「みずべの楽校祭 in 釧路川」^{がっこうさい}

昨年の実施状況

○水辺空間のあらたな活用（水辺の楽校祭・社会実験的）

標茶小学校の児童や釧路湿原川レンジャーが中心となって釧路川の生き物を調査し、水質判定を行う活動（水生生物調査）を平成30年8月7日に実施しました。

8月7日といえば「北海道の七夕」とも言われています。「みずべの楽校祭」は、釧路川を天の川に見立て、釧路川に願いを寄せ、川の魅力を感じたい、そんな想いを込めた小さなお祭りです。



水生生物調査による
水質判定



手持ちの笹に飾り付け
(短冊に願いを込めて)

○水辺の楽校祭 平成30年8月7日（火）

場所 しべちゃ水辺の楽校（標茶小学校裏の河川敷広場）

参加 小学生、釧路湿原川レンジャー、標茶町役場、河川事務所等 約70名が参加

「水生生物調査」、「七夕のつどい」

手持ちの笹に飾り付け（短冊に願いを込めて）

わたあめづくり体験（水辺の活用に向けた社会実験的）

標茶ヨーグルトの試飲（記念撮影）



わたあめづくり体験
(水辺の活用に向けた社会実験的)